

**P 3 0 0 初心者向け簡単片手キーボード**

Nexus7, Androidタブレット用, Windowsタブレット端末用, WindowsPC用



五十音キー配列で簡単入力

**重要** この製品のシリアル番号：

最初にご 確認下さ い。	セ ツ ト 内 容	本体 (簡単片手キー P 3 0 0) . . . . . 1台
		取扱説明書 (本書) . . . . . 1冊
		プログラマブルテンキー取扱説明書 . . . . . 1冊
		辞書ファイル (CD-ROM) . . . . . 1枚
		キートップ引き抜き治具 . . . . . 1個

プログラマブルテンキーのドライバーは、既に日本語入力に最適なキー配置で登録してあるので特に必要としません。 但し、標準のキー配置を自分で変更したい場合は、販売店のホームページからダウンロードしてお使いのパソコンにインストールして下さい。  
 ( <http://www.npo-pico.com/> )  
 本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は上記販売店のHPに掲示しています。

**DigiTech はじめに**

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 本製品をご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読み下さい。

## DigiTech 動作環境

---

対応機種・OS：

Windows搭載(DOS/V)パソコン Windows10, 8.1, 7, Vista, XP (SP1以降)

Android Version 6.0以降搭載のタブレット端末、スマホ

MicroUSBを搭載の機種では、変換アダプタ(他社別売)を経由して接続して下さい。

## DigiTech 本製品の特長

---

本製品は、サンワサプライ株式会社のプログラマブルテンキーNT-19UH2BKに、デジタル技研(DigiTech)が独自の日本語入力解析に基づき、片手で日本語を入力する操作の最適化を図ったキー配置と辞書登録データとのセット商品です。

五十音キー配列を意識した設計なので、キー位置がわかりやすく初心者でも簡単に使えます。

一本指打鍵でも5本の指を使ったタッチタイピングでも使えます。

キー数は少ないが、辞書機能と併用しているので殆どの文字、記号の入力もできます。かな漢字変換に利用するキーを中央部に重点配置し、利用頻度の少ない半角記号などは辞書機能を利用して入力します。

キー配置設定済のキーボードですから、接続して辞書登録ファイルを読み込むだけで直ぐ使えます。

小型で持ち運びも楽で、タブレット端末との相性が良い。

接続は、USBポートに差し込むだけ。(スマホやタブレット端末でマイクロUSBポートの場合は変換アダプタを経由して下さい。)

キートップの文字の表示色と、モード切替スイッチの表示灯の色とを一致させていますので、モードスイッチの色をキートップの文字色に合わせれば良いので操作がわかり易い。

キートップのカバーが外れるので、自分の好みのキートップの表示に変える事もできます。

カードリーダーやUSBメモリーの接続に便利なUSBポートが2つ内蔵しています。

## DigiTech 取扱上のご注意

---

本製品に付属していますサンワサプライ株式会社の「プログラマブルテンキー取扱説明書」の「取扱上のご注意」もご一読下さい。

## DigiTech 接続の手順

---

コンピュータの電源を入れます。Windows等のOSが完全に起動してから、本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると自動的に認識されます。(Windowsの場合) タスクトレイ(デスクトップの右下)に接続完了のメッセージが表示されます。以上で接続完了です。

## DigiTech ユーザ定義辞書の登録

---

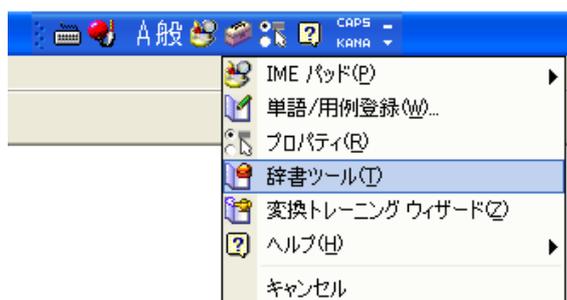
本製品では、OSの辞書機能を利用してあまり使用頻度の高くない記号等を入力します。この為、最初に一度だけ付属のCD-ROMから辞書登録を行う必要があります。OSにより辞書登録方法が異なるので、次の手順で行って下さい。

**Windowsの場合**(Windows10, 8.1, 7, Vista, XP等で多少画面は異なりますが、基本的には同じ操作で登録できます。)

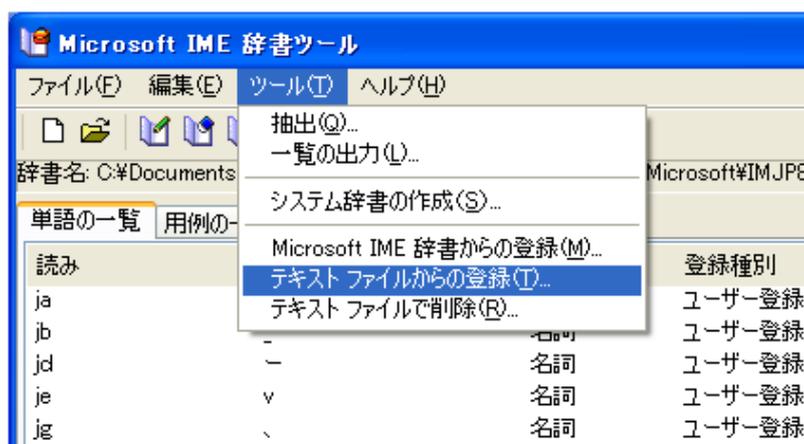
OSが完全に起動して、上記接続の手順により本製品を接続してから、付属の「辞書登録CD-ROM」をCD-ROMを読み取るドライブに挿入して下さい。

CD-ROM等のドライブが無いタブレット端末やスマホの場合は、販売店のホームページから該当の辞書ファイルをダウンロードしてUSBメモリーか内部メモリーに一旦記録してここから登録して下さい。)

Windows のIME ツールバーから「辞書ツール」を選択してクリックします。



表示される「Microsoft IME 辞書ツール」の「ツール」から「テキストファイルからの登録(T)」を選択しクリックします。



テキストファイルからの登録のダイアログで、挿入した CD-ROM 又は US B メモリーを指定して「開く」をクリックします。



辞書ファイルが読み込まれ、登録が完了します。 ダイアログを閉じて、CD - ROM等を取り外して下さい。これで辞書機能を利用した文字、記号の入力ができるようになります。

具体的な文字毎の入力操作（キーの押打順序）は別紙「P300文字入力のキー操作」を参照して下さい。

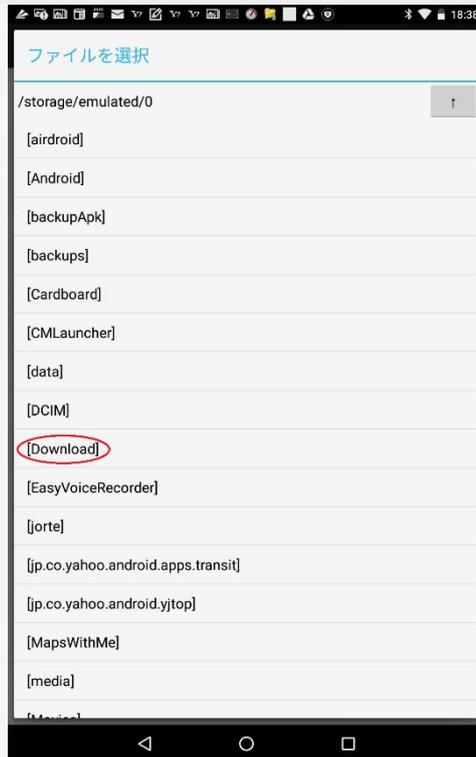
## Android の場合 (Version 6.0 以降)

Android 端末において Play ストアで「辞書インポート(DicImportTool.apk)」というアプリを探してインストールしておく。

販売店のホームページ ([http://www.npo-pico.com/pico\\_android\\_p30.html](http://www.npo-pico.com/pico_android_p30.html)) から辞書ファイル (P300-ujis.txt) をダウンロードして端末内の適切なフォルダに置く。(例えば「Download」フォルダ)  
「辞書インポート」アプリのアイコン (右図) をタップしてアプリを起動する。

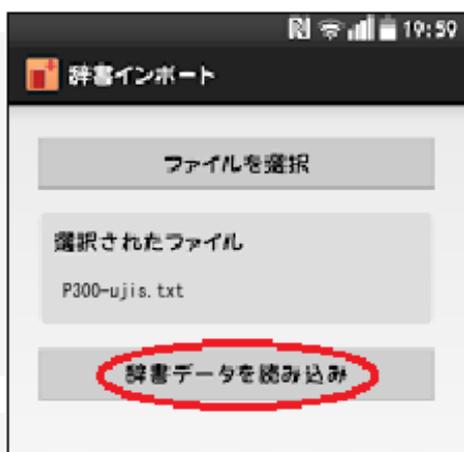


下図左の画面において「ファイルを選択」ボタンをタップすると、下図右のように端末のフォルダが表示される



辞書ファイルを置いたフォルダ (例えば「Download」フォルダ) をタップし、登録したい辞書ファイル (P300-ujis.txt) を選択する。

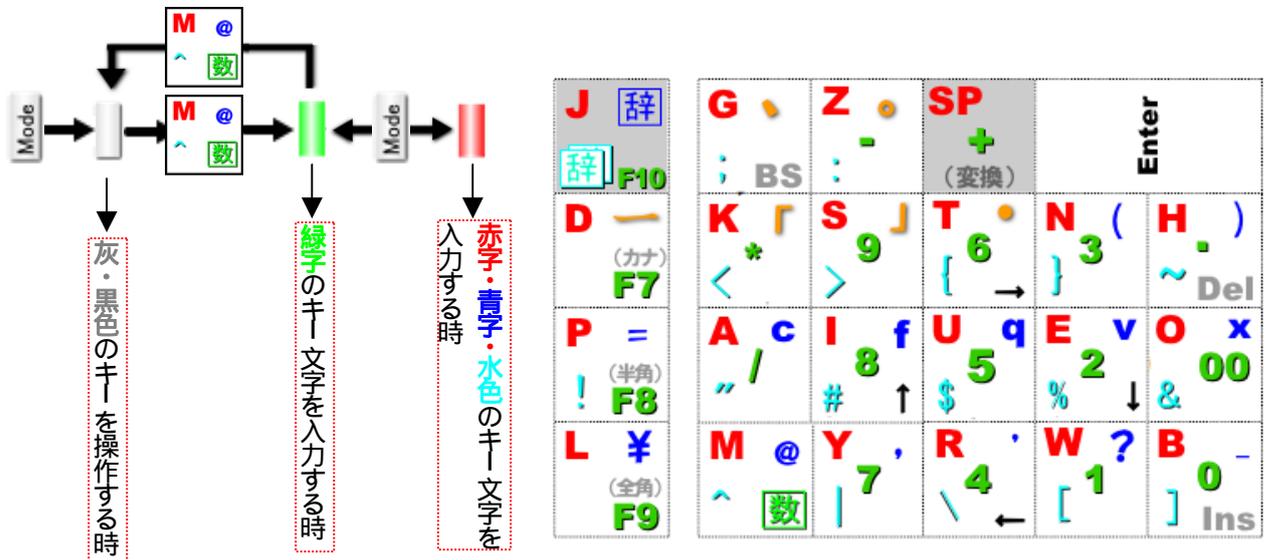
下図左のごとく「選択したファイル」にファイル名が表示されるので、「辞書データを読み込み」ボタンをタップする。



上図右の画面で「インポート先辞書の選択」を行い、「OK」ボタンをタップする。以上で辞書登録が完了です。

## DigiTech P 3 0 0のキー配置と入力操作の基本

P 3 0 0のモードスイッチとキー配置は次の通りです。入力文字種はMode スイッチによって切替えられます。



モードランプが「白（無点灯）」の時は、キーを押すと、「緑」になります。

モードランプが「緑」又は「赤」の時「モードスイッチ」を押すと交互に切り替わります。

モードランプの色と、キートップの文字の色は一致しています。 即ち、「赤」の文字を入力したい時は、モードランプを「赤」になる様に、「緑」の文字を入力したい時には、モードランプを「緑」にセットしておきます。

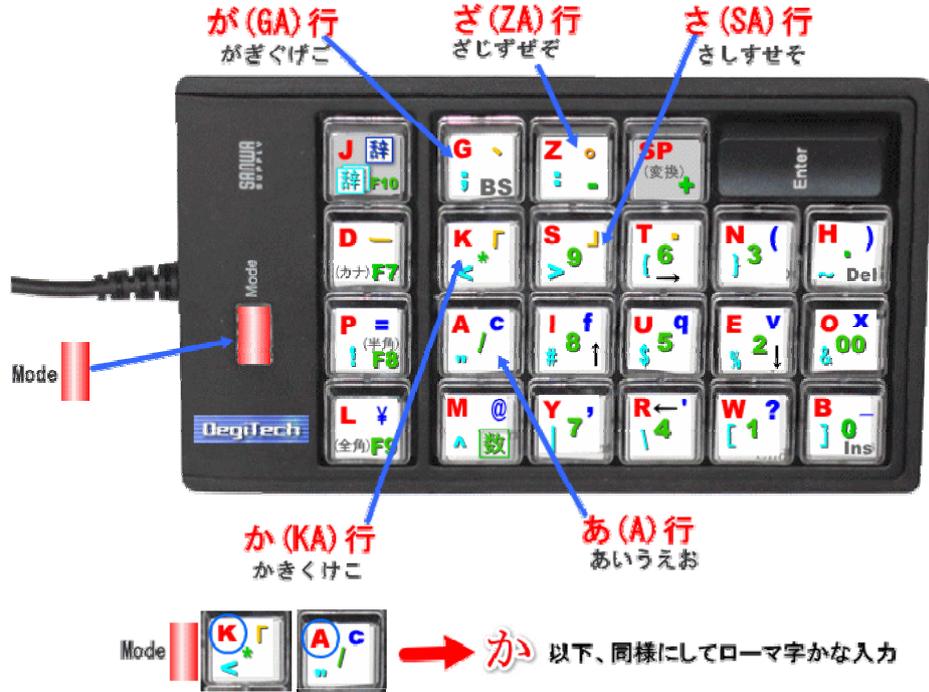
「柿色」、「青色」、「水色」の文字は、辞書を使います。 辞書はモードランプ「赤」の時有効です。

「柿色」「青色」の文字は、「辞書」を1回、「水色」の文字は「辞書」を2回押してから、目的のキーを押し、続い

 (変換) 最後に  (確定) のキーを押します。

## DigiTech 日本語入力操作の方法

実際のアプリケーション（例えばメールなど）の日本語入力モードに入ります。  
OSの入力モードは「ひらかな」、「ローマ字かな入力」にセットしておきます。



キー配列は、五十音順に配置してあります。

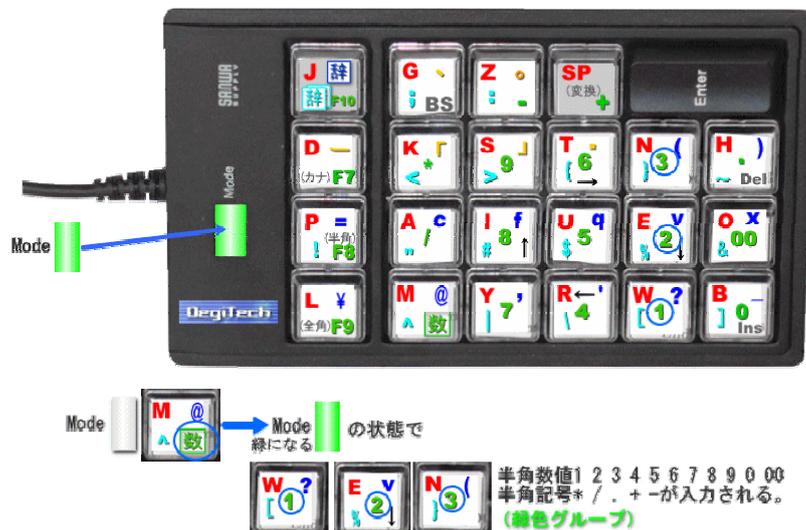
文字毎のキー押打順は、ホームページの「P300の入力キー操作」を見て下さい。

文節毎に適宜 **SP** (変換) **Enter** (確定) キーを押して入力を進めて下さい。

## DigiTech 数字、数字記号の入力操作の方法

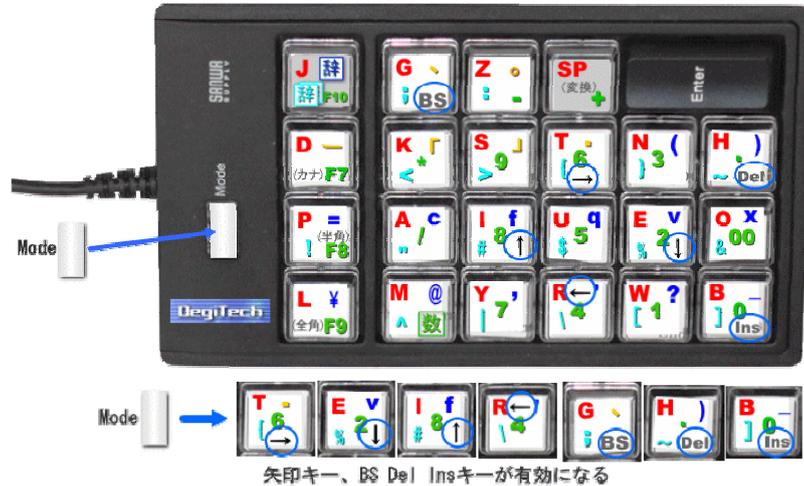
OSの入力モードを「直接入力(半角英数字)」にセットします。

モードスイッチを押して、モードランプを「緑」にすると、「緑色グループ」の数値、数値記号(\* / . + -)の入力できます。



## DigiTech カーソルキー、機能キー（BS,DEL,Ins）の操作方法

モードランプを無点灯の状態にすると、カーソルキー、機能キー（BS, Del, Ins）が有効になります。



## DigiTech 半角記号、その他の特殊文字の入力操作方法

キートップの「柿色（日本語記号）」「青色」「水色」の文字の入力は、「辞書機能」を利用して入力します。これらの文字は、通常の日本語入力では使用頻度が少ないものです。

これらの文字はモードランプが「赤色（日本語入力と同じ状態）」で使用します。



Mode の状態で

● 柿色グループ（日本語記号）の入力

J 辞書 F10 G BS SP (変換) Enter → (句読点)が入力される。  
以下、同様にして。・ - 「」が入力される。

● 青色グループ（日本語記号）の入力（辞書キー1回押し）

J 辞書 F10 N (変換) SP (変換) Enter → (半角カッコ)が入力される。  
以下、同様にして()= o f q v x ¥ @ , ' ? \_ が入力される。

● 水色グループ（日本語記号）の入力（辞書キー2回押し）

J 辞書 F10 J 辞書 F10 K (変換) SP (変換) Enter → (半角不等号<)が入力される。  
以下、同様にして; : < > [ ] ~ ! " # \$ % & ^ [ ] が入力される。

1. キーボード本体の保証については、別紙サンワサプライ株式会社の「プログラマブルテンキー取扱説明書」をお読み下さい。

開発元：デジタル技研

所在地 〒643-0007 和歌山県有田郡湯浅町吉川718  
電 話 0737-23-7172  
メール [t-kita@d-tech.jp](mailto:t-kita@d-tech.jp)  
H P <http://www.d-tech.jp>  
代表者 北村 拓郎

販売取次ぎ店：NPO法人PICO

所在地 〒470-0114 愛知県日進市南ヶ丘1-9-6  
電 話 0561-72-1925  
メール [info2@npo-pico.com](mailto:info2@npo-pico.com)  
H P <http://www.npo-pico.jp>